



システムイベント

Element Software

NetApp
November 12, 2025

目次

システムイベント	1
システムイベントに関する情報を表示する	1
詳細情報の参照	1
イベントの種類	1

システムイベント

システムイベントに関する情報を表示する

システムで検出されたさまざまなイベントに関する情報を表示できます。システムはイベントメッセージを 30 秒ごとに更新します。イベント ログには、クラスターの主要なイベントが表示されます。

1. Element UI で、レポート > イベント ログ を選択します。

イベントごとに次の情報が表示されます。

項目	説明
ID	各イベントに関連付けられた一意の ID。
イベントの種類	ログに記録されるイベントの種類 (API イベントや クローン イベントなど)。
メッセージ	イベントに関連付けられたメッセージ。
詳細	イベントが発生した理由を特定するのに役立つ情報。
サービス ID	イベントを報告したサービス (該当する場合)。
ノード	イベントを報告したノード (該当する場合)。
ドライブ ID	イベントを報告したドライブ (該当する場合)。
イベント時間	イベントが発生した時刻。

詳細情報の参照

[イベントの種類](#)

イベントの種類

システムは複数の種類のイベントを報告します。各イベントはシステムが完了した操作です。イベントには、日常的なイベント、通常のイベント、または管理者の注意を必要とするイベントが含まれます。「イベント ログ」ページの「イベント タイプ」列には、システムのどの部分でイベントが発生したかが示されます。



システムは、読み取り専用 API コマンドをイベント ログに記録しません。

次のリストは、イベント ログに表示されるイベントの種類を示しています。

- **api** イベント

設定を変更する、API または Web UI を通じてユーザーによって開始されたイベント。

- **binAssignmentsEvent**

データ ビンの割り当てに関するイベント。ビンは基本的にデータを保持し、クラスター全体にマップされるコンテナーです。

- **binSync** イベント

ロック サービス間でのデータの再割り当てに関するシステム イベント。

- **bs** チェックイベント

ロック サービス チェックに関するシステム イベント。

- **bs** キルイベント

ロック サービスの終了に関するシステム イベント。

- バルクオペレーションイベント

バックアップ、復元、スナップショット、クローンなど、ボリューム全体に対して実行された操作に関するイベント。

- クローンイベント

ボリュームのクローン作成に関するイベント。

- クラスターマスターイベント

クラスターの初期化時、またはノードの追加や削除など、クラスターの構成変更時に表示されるイベント。

- **cSumEvent**

エンドツーエンドのチェックサム検証中にチェックサムの不一致が検出されたことに関するイベント。

チェックサムの不一致を検出したサービスは自動的に停止され、このイベントの生成後に再起動されません。

- データイベント

データの読み取りと書き込みに関するイベント。

- **db** イベント

クラスター内のアンサンブル ノードによって維持されるグローバル データベースに関するイベント。

- ドライブイベント

ドライブ操作に関連するイベント。

- 保存時の暗号化イベント

クラスター上の暗号化プロセスに関連するイベント。

- アンサンブルイベント

アンサンブル内のノードの数の増加または減少に関連するイベント。

- ファイバーチャネルイベント

ノードの構成と接続に関連するイベント。

- **gc**イベント

プロセスに関連するイベントは、ブロック ドライブ上のストレージを再利用するために 60 分ごとに実行されます。このプロセスはガベージコレクションとも呼ばれます。

- **ie**イベント

内部システムエラーです。

- インストールイベント

自動ソフトウェアインストールイベント。保留中のノードにソフトウェアが自動的にインストールされています。

- **iSCSI**イベント

システム内の iSCSI の問題に関連するイベント。

- 制限イベント

アカウント内またはクラスター内のボリュームまたは仮想ボリュームの数が許可された最大値に近づいています。

- メンテナンスマードイベント

ノードの無効化など、ノードメンテナンスマードに関連するイベント。

- ネットワークイベント

各物理ネットワーク インターフェイス カード (NIC) インターフェイスのネットワーク エラー レポートに関連するイベント。

これらのイベントは、10 分間の監視間隔中にインターフェイスのエラー数がデフォルトのしきい値 1000 を超えたときにトリガーされます。これらのイベントは、受信ミス、巡回冗長検査 (CRC) エラー、長さ エラー、オーバーラン エラー、フレーム エラーなどのネットワーク エラーに適用されます。

- プラットフォームハードウェアイベント

ハードウェア デバイスで検出された問題に関するイベント。

- **リモートクラスタイベント**

リモート クラスターのペアリングに関するイベント。

- **スケジューライイベント**

スケジュールされたスナップショットに関するイベント。

- **サービスイベント**

システム サービスのステータスに関するイベント。

- **スライスイベント**

メタデータ ドライブまたはボリュームの削除など、スライス サーバーに関するイベント。

スライスの再割り当てイベントには 3 つの種類があり、ボリュームが割り当てられているサービスに関する情報が含まれます。

- **フリップ**: プライマリサービスを新しいプライマリサービスに変更する

```
sliceID oldPrimaryServiceID->newPrimaryServiceID
```

- **移動**: セカンダリ サービスを新しいセカンダリ サービスに変更する

```
sliceID {oldSecondaryServiceID(s)}->{newSecondaryServiceID(s)}
```

- **プルーニング**: サービスセットからボリュームを削除する

```
sliceID {oldSecondaryServiceID(s)}
```

- **snmpトラップイベント**

SNMP トラップに関するイベント。

- **統計イベント**

システム統計に関するイベント。

- **tsイベント**

システム トランスポート サービスに関するイベント。

- **予期しない例外**

予期しないシステム例外に関するイベント。

- **ureEvent**

ストレージ デバイスからの読み取り中に発生する回復不可能な読み取りエラーに関連するイベント。

- **vasa**プロバイダーイベント

VASA (vSphere APIs for Storage Awareness) プロバイダーに関連するイベント。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。